

ノートづくりの守・破・離

校長 石神 徹

聖武天皇、行基、鑑真・・・奈良時代の政治・文化を担った人物です。5月半ばの最高学年6年生は歴史学習に取り組んでいます。教師と子どもたちは教科書や資料集を照らしながら、取り組んだ事柄や因果関係を確認していました。その結果を教師は黒板にまとめていますが、私がさっと見て回ったところ、子どもたちのノートは黒板を写すだけでなく、矢印で結んだり、枠囲みをしたり、色を付けたり、配置を違えたり、イラストや吹き出しを加えたりして、一人一人が工夫してまとめていました。

本校では、3年生以上の算数ノートについては、基準のまとめ方を示しています。見開き2ページが基本です。冒頭、左上に生活上の問題とこれを解決するための算数上の課題を明記します。次いで、自分の解き方・考え方や友だちのそれを書きます。最後に、この時間の課題への回答に相当するまとめや振り返りの感想を残します。

入学したばかりの一年生など低学年では、上述のようではなく、板書のとおり、ノートに写すことが多いです。ノートと同じようにマス目のある黒板に教師が書き、違えることなく、写せるようにすることがあります。まさしく“写すことは勉強”です。“学ぶ”の語源は“真似ぶ(まねぶ)”。真に似せると言われることがあります。日本では、仏教経典を広めるための書写として、写すこと、すなわち、写経が行われたとされています。その後、修行ともなり、今、その効果として、心の安定や脳の活性化の効用に触れる論もあるようです。

話が飛んでしまいました。低学年のノートを基本とすれば、中学年以上の算数ノートは応用、6年生の社会科ノートは発展と言えましょう。修行の段階「守・破・離」に照らせば、基本や応用は「型を守る」という「守」、発展は「よりよい型をつくる、既存の型を破る」という「破」に相当するのではないのでしょうか。「型から離れ自在となる」という「離」は中学校以上に委ねることにしましょう。この意識を教師も子どもももって、ノートづくりを充実させていきます。

保護者のみなさまには、「破」の域に達した子どもをぜひ指南、励ましていただきたいと思えます。5・6年生は算数ノート1冊が終了すると、開始日・終了日・何冊目か・出来上がったノートの感想を記入し、担任の確認を受けた後、校長に提出するようにしています。校長がコメントを記入して、返却します。その後、『おうちの人に見てもらいましょう。』となります。わが子の工夫はどこにあるのか、修行における師匠となって、子どもを励ましていただければ、と思えます。家庭における師弟同行です。

今、6年生は西暦1000年前後を学んでいます。この後、実質5か月間程度で千年の時間をタイムマシンで下っていくように学びます。学びの深化とノートの進化が楽しみです。

6月の生活目標《安全に生活しよう》

生活指導主任 久保 淳太郎

休み時間、校庭で遊ぶ子供たちの元気な声が響いています。学校のきまりを守って友達と上手に楽しそうに遊ぶ姿が見られます。しかし、授業終了後、少しでも早く校庭に出ようと、廊下を走る児童が多いです。廊下を走る、その先には何が待っているか…。実際に怪我也起きています。日々、きまりを守る中で、安全に楽しく生活していくことのよさ、大切さを実感でき、健やかな成長につながっていくと考えます。ご家庭や地域からも交通安全をはじめ、「気を付けてね」などの温かい一声もかけていただきながら、共々に子供たちの安全を守ってきたいです。ご協力をお願いします。

6月の行事予定

- 1日(木) 安全指導 社会科見学(4年)
- 2日(金) 生活科見学(1年) 委員会
- 5日(月) 全校朝会 武石移動教室説明会(6年)
1年生午後授業開始
- 6日(火) 生活科見学予備日(1年) 情報モラル教室(5年)
美しい日本語の話し方教室(6年)
- 7日(水) 集会 午前授業(研究授業のため)
- 8日(木) 体力テスト予備日 PTA総会3:30～
- 9日(金) 食育クイズ 避難訓練 ふれあい 環境学習(4年)
- 10日(土) 土曜授業日 木曜時間割
道徳授業地区公開講座
- 12日(月) 全校朝会 水泳指導始 クラブ
- 13日(火) 集会 こころの劇場(6年) 移動教室前検診(5年)
- 14日(水) 特別時程 午前授業(教育会全体研究会のため)
- 15日(木) 下田移動教室始(5年)
- 16日(金) 交通安全教室(1・3年)
- 17日(土) 下田移動教室終(5年)
- 19日(月) 全校朝会 クラブ 5年生振替休日
- 21日(水) たてわり班活動
- 22日(木) 交通安全教室(1・3年) 予備日
- 23日(金) 移動教室前検診(6年)
- 26日(月) 全校朝会 武石移動教室始(6年)
- 28日(水) 集会
- 29日(木) 武石移動教室終(6年)
- 30日(木) 特別時程 午前授業(校区別協議会のため)
定期健康診断終



水筒の持参について

気温が高くなり、子供たちにはこまめな水分補給が必要です。各階に設置された冷水機及び水道設備で十分とも考えておりますが、休み時間終了後には、冷水機に集中することもあり、運動会までの期間に限り、水筒を持ってきてよいことにします。中身は水かお茶にしてください。衛生管理は各ご家庭でお願いいたします。

道徳授業地区公開講座

道徳部 熊田 慈子

「道徳の授業を保護者の方々に広く公開し、学校における道徳教育のあり方や家庭・地域社会との連携についての相互理解を深める」というねらいで、今年度も道徳授業地区公開講座を実施いたします。低学年が2校時（9：40～10：25）、高学年が3校時（10：45～11：30）に道徳の授業を公開します。

また、今年は1校時（9：00～9：30）に講演協議会を開催いたします。演題は「これから求められる道徳教育 ～校長先生による道徳教育を通して～」です。ぜひご期待ください。

本校では、子供たちが道徳の時間に、自分の心で感じたことを発表したり、友達の考えを受けとめたりして、多くのことを学べるよう工夫し授業を行っています。たくさんの保護者の方に参加していただき、その様子をご覧になって、充実した時間を過ごしていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

当日は、1校時は授業を公開せず、2・3校時のみ授業参観を実施します。

本年度の研究について

研究推進委員長 宗像 映子

昨年度まで、3年間を通して「生きる力 ～知・徳・体の充実～」の研究を進めてきました。子供たちが関わり合いながら、進んで発言できる学習環境を工夫していくことで、学習や学校生活に意欲的に取り組む姿が多く見られるようになってきました。本年度からは、新しく算数科の研究を進めていきます。算数の授業を通して、子供たち一人一人が自分の考えをもち、友達との学び合いを通し、自分の考えを広めたり深めたりしながら、確かな学力が身に付くよう研究を進めていきます。

昨年度から取り組んでいる算数の習熟度別少人数指導や、小中一貫教育とも合わせ、子供たちの指導を進めていきたいと思っております。子供たちの学ぶ姿を、学校公開や子供たちのノートなどから見ていただき、ご理解ご協力いただけますようお願いいたします。

水泳指導について

体育部 須藤 健太

今年度は、6月12日（月）から水泳指導が始まります。水泳は、より長い距離が泳げるようになったり、新しい泳ぎ方が出来るようになったりと、大きな達成感を味わうことができる運動です。また、各学年の発達段階や、個人の習熟度に応じた計画的な学習計画を立て、毎時間「できた！」を実感できる水泳指導にしていきます。

水泳は、子供たちが楽しみにしている学習の一つです。それに加えていざというときに身を守る手段にもなります。そんな水泳ですが、小さな油断が大きな事故につながる危険があります。そのために、きまりを守って安全に学習できるように指導しますので、水泳カードの記入や印や道具の忘れ物等がないよう、ご家庭でもご協力よろしくお願いいたします。プール道具に名前を記入することも確認をお願いします。

学校評議員のご紹介

副校長 後藤 京子

本校の教育活動を様々な立場から、支え、ご指導、ご助言をしていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

吉川 文子 様（青少年育成第二地区委員会 副会長）

渡戸 秀行 様（学校応援団理事） 嶋田 澄子 様（青少年委員）

漆原 孝太郎 様（仲五町会副会長） 松延 圭悟 様（周年準備検討顧問会 会員）

市川 祐司 様（PTA会長）

第1回 学校評議員会は、5月24日（水）に行いました。

第2回は、11月27日（月）、第3回は、2月15日（木）



給食用マスク代の集金について

給食指導部

今年度も児童一人につき年間150円のマスク代を一括で集金させていただきます。集金日については各学年の「学年便り」にてお知らせいたしました。ご了承をお願いいたします。